

◀付表5▶

日本学士院賞受賞者（本会会員）

（昭和22年までは帝国学士院賞，°印は恩賜賞）

大正13年（1924）	鈴木梅太郎，高橋 克巳	副栄養素の共同研究
昭和8年（1933）	鈴木 文助°	脂肪酸及之を含有する生物体成分の研究
昭和9年（1934）	武居 三吉	デリス根の有効成分ロテノンの化学的構造に関する研究
昭和18年（1943）	藪田貞治郎	糸状菌の代謝生産物に関する生化学的研究
昭和20年（1945）	塩入松三郎	水田の化学的研究
昭和24年（1949）	後藤 格次°	シノメニンに関する研究
昭和25年（1950）	坂口謹一郎	本邦産醱酵菌類に関する研究
昭和28年（1953）	野副 鐵男	ヒノキチオール及びその關聯化合物に関する研究
昭和30年（1955）	赤堀 四郎	蛋白質を構成するアミノ酸の結合状態に関する研究
昭和31年（1956）	志方 益三，館 勇°	ポーラログラフィーの研究
昭和32年（1957）	朝井 勇宣	酸化醱酵に関する研究
昭和34年（1959）	井上 吉之	窒素配糖体殊にアミノ酸配糖体の研究
昭和35年（1960）	片桐 英郎，北原 覚雄	乳酸菌殊にそのラセミアーゼの研究
昭和37年（1962）	平塚 直秀	銹菌類に関する研究
昭和37年（1962）	梅沢 浜夫	カナマイシンの研究
昭和38年（1963）	住木 諭介	Blasticidin S に関する研究
昭和40年（1965）	中原 和郎，福岡 文子	癌毒素および発癌物質に関する研究
昭和41年（1966）	木下 祝郎，中山 清	醱酵によるアミノ酸類の生成に関する研究
	田中 勝宣，鷓高 重三	
昭和41年（1966）	津田 恭介	苦蔘塩基を中心とする豆科アルカロイドの化学的研究
昭和42年（1967）	三井 進午	植物の養分吸収同化に関する生理化学的研究
昭和43年（1968）	神立 誠	反芻胃内消化に対する絨毛虫類の機能に関する生化学的研究
昭和43年（1968）	奥貫 一男	チトクローム系の研究
昭和45年（1970）	中島 稔	環状糖アルコールとそのアミノ誘導体の合成に関する研究
昭和46年（1971）	江上不二夫	リボヌクレアーゼに関する研究
昭和46年（1971）	阿部 又三	麦角菌による麦角アルカロイド類の生産に関する研究
昭和48年（1973）	福本寿一郎	微生物酵素及びその工業的利用に関する研究
昭和49年（1974）	鈴木 三郎	ポリオキシンに関する研究
昭和50年（1975）	石塚 喜明，田中 明	水稻の栄養生理学的研究とその応用
昭和51年（1976）	田村 三郎	生理活性物質に関する化学的研究
昭和52年（1977）	平田 義正	微量天然有機物質の研究
昭和54年（1979）	有馬 啓	微生物の産物的利用に関する研究
昭和55年（1980）	満田 久輝	ビタミンB ₂ の生合成機構に関する研究とその応用
昭和56年（1981）	松井 正直，森 謙治	天然有機化合物の合成に関する研究
昭和57年（1982）	八木 国夫	フラビン酵素に関する研究
昭和59年（1984）	田村 學造°	火落酸の発見並びにインプレノイドの関与する複合糖質の生合成阻害に関する研究